

2018-2-4 イヌ・皮膚

病理ユニット 大木 万由子
(大分県)

提出機関 Weizmann Institute, Rehovot, Israel

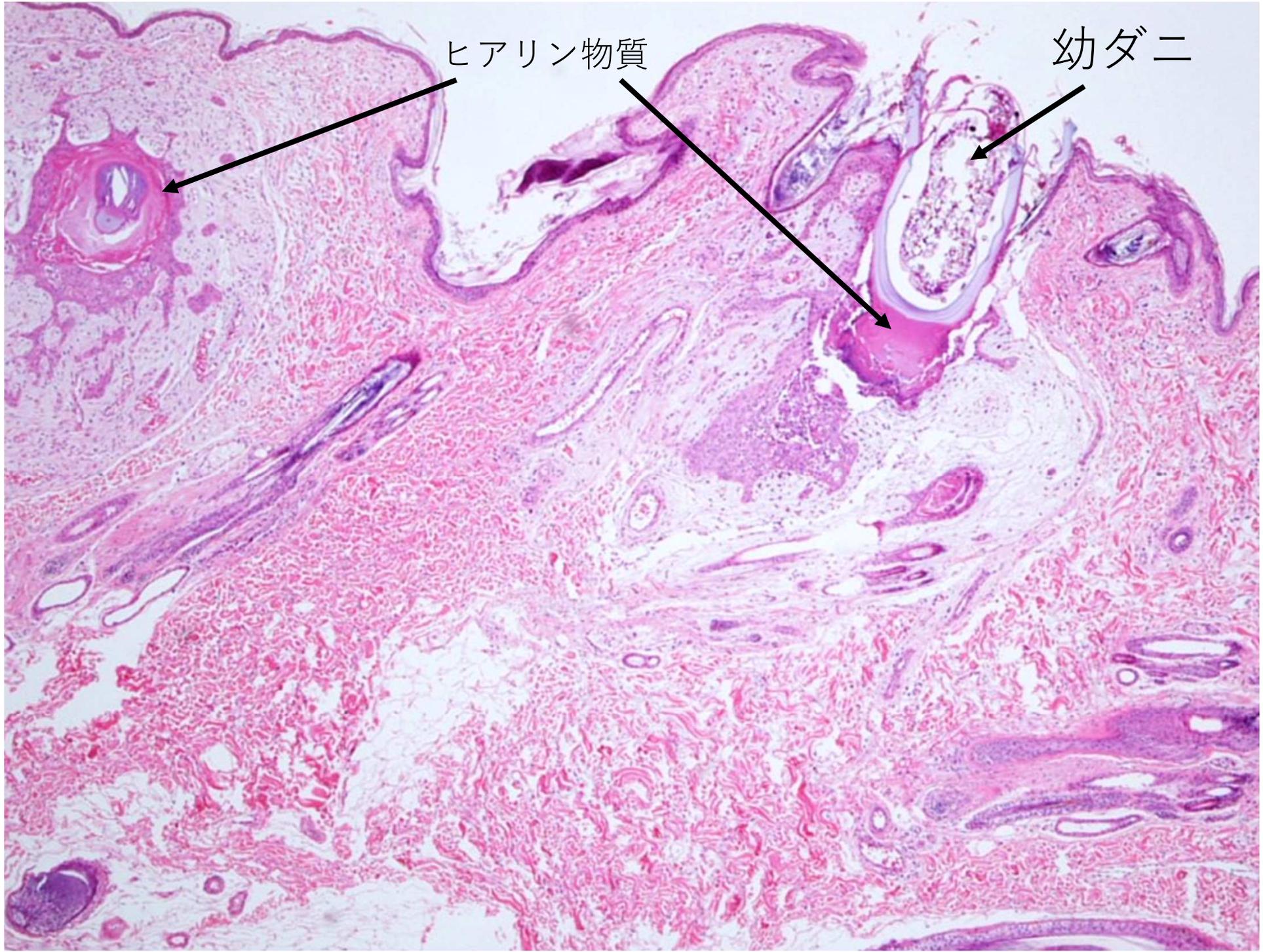
症例 10歳、雑種、避妊、イヌ

病歴 広範囲に丘疹が多発、かゆみ無し



1～3mmの小結節がびまん性に発生

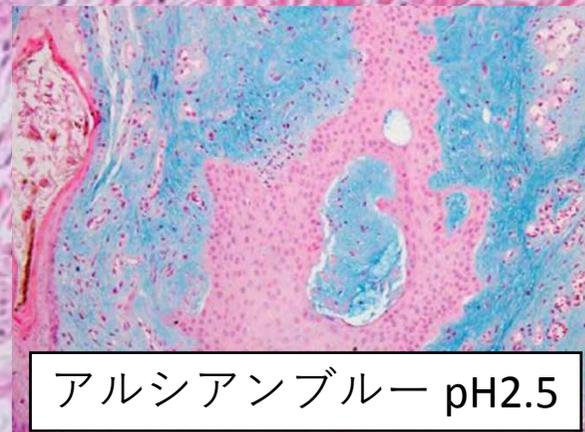
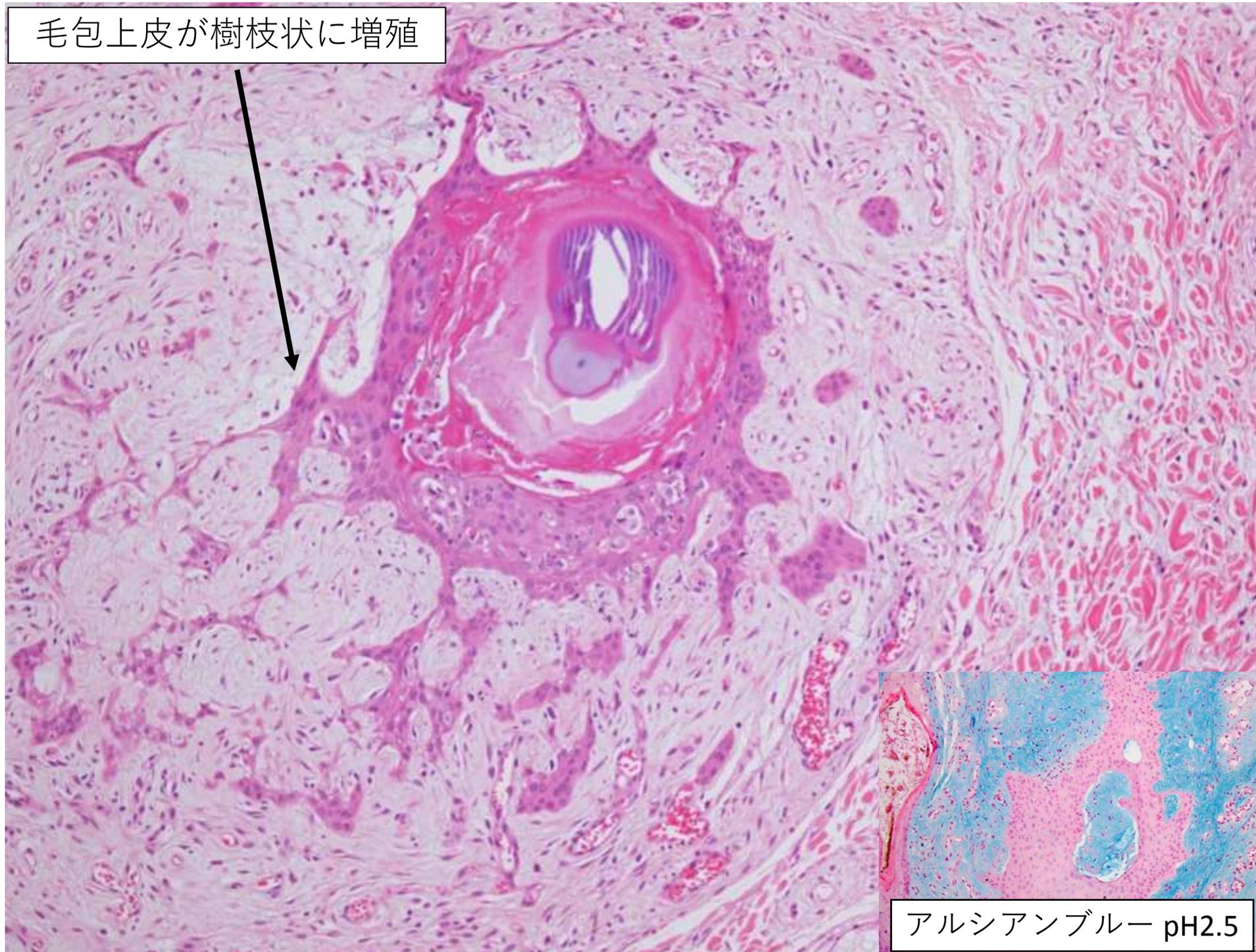
Straelensiosis in dogs: a newly described nodular dermatitis induced by *Straelensia cynotis* (2016)



ヒアリン物質

幼ダニ

毛包上皮が樹枝状に増殖



アルシアンブルー pH2.5

提出者の診断

皮膚、**毛包の樹枝状過形成**。粘液腫様変性および拡張、毛包内のヒアリン物質および節足動物幼虫を伴う。

イヌの **straelensiosis** の典型所見

Skin, **Arborizing follicular hyperplasia** with myxomatous degeneration and dilation, intrafollicular hyaline material and arthropod larvae -finding typical of canine straelensiosis

JPCの診断

有毛部の皮膚、毛包

：**偽上皮腫様過形成**、多発性、重度。

顕著な毛包周囲**ムチン**と毛包内ツツガムシ科幼ダニを伴う。

Haired skin, follicles: Pseudoepitheliomatous hyperplasia, multifocal, severe, with marked perifollicular mucin, and occasional intrafollicular trombiculid larvae.

提出者のコメント

Straelensiosis in dogs: a newly described nodular dermatitis induced by *Straelensia cyanotic* (2016)

● *Straelensia cynotis*

- ・ ツツガムシ科のダニ
- ・ ヨーロッパでイヌの結節性皮膚炎が報告（最近）
- ・ 自然宿主：キツネ
- ・ 生活環

卵 → 幼ダニ・・・地面と接触する脚・頭・耳から皮膚へ付着
↓ 皮膚にstylostomeを作り組織液を摂取

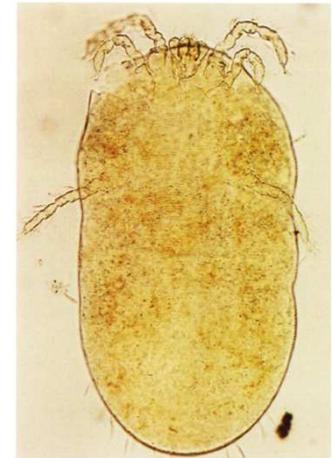
↓
若ダニ → 成ダニ・・・自由生活

ヒアリン様物質

- ・ 症状：眼角にオレンジ色の粒状物質の堆積
- ・ 病理組織学的所見：**毛包病変**が特徴的

- ① 毛包の拡張
- ② ヒアリン物質（stylostome）
- ③ 毛包周囲への粘液貯留
- ④ 樹枝状の形態を示す毛包上皮の偽上皮腫様過形成

幼ダニ

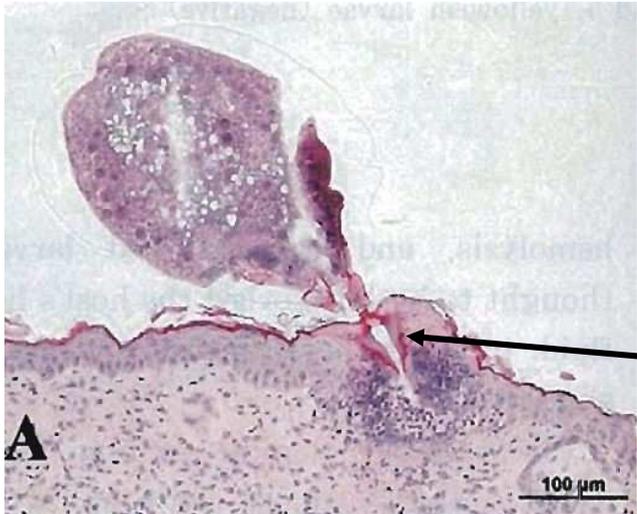


会議のコメント

- ・ *S. cynotis* 寄生の組織学的所見は一般的なツツガムシと異なる

一般的なツツガムシ

- ・ 表皮表面に付着



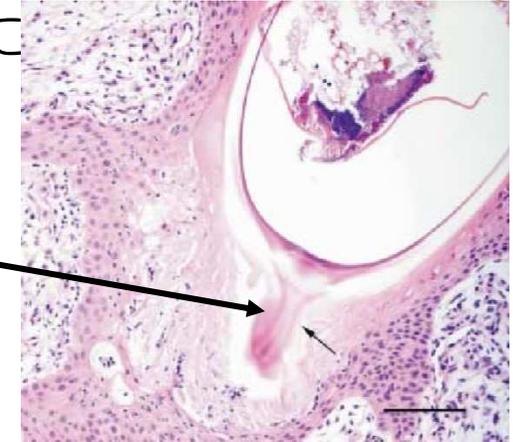
Absorption of host hemolytic fluid by trombiculid mites (2013)

S. cynotis

- ・ 毛包口に生息
- ・ 真皮へ向かって **stylostome** を作る (ダニが分泌するタンパク質性の管)
- ・ 幼ダニは **stylostome** により毛包壁から分離

stylostome

Dermatitis in a dog induced by *Straelensia cynotis*: a case report and review of the literature (2006)



- ・ 皮膚に幼ダニがない場合、*S. cynotis* の診断に重要なのは
 - ① 広範囲の毛包上皮の偽上皮腫様過形成
 - ② 毛包周囲性のムチン沈着
- ・ *S. cynotis* 幼ダニは、stylostome に完全に包囲されているため、真皮での炎症反応がほとんど起こらない